

(一財)トヨタ・モビリティ基金主催
豊田市交通安全防犯課、井郷地域会議協力

ドラレコを利用した安全運転診断 モニター募集(参加無料)

「自分は毎日運転しているし、事故も起こさないから大丈夫」
そう思っている方でも、加齢や慣れにより不注意な走行や危険な運転をしていることがあります。

本診断は、ドライブレコーダーの映像をプロが分析し、自身では気づきにくいリスクを把握して安全運転にお役立ていただくサービスです。

豊田市の交通安全政策の一環で、通常有料の診断サービスを無料で受けていただけるモニターを200名限定で募集します。
奮ってご参加ください！

料金後納

112-8701

高齢者安全運転診断センター行

【募集要項】

- 対象者：
60歳以上で普段から運転する方
- 参加費：無料
- 募集定員：200名
※応募多数の場合は抽選
- サービス提供
(一社)高齢者運転診断センター
- 運転診断の実施方法：
①ドラレコを貸出(ご自身で取付)
②普段の運転を録画(約2週間)
③ドラレコを返却(着払い)
④診断結果を郵送

詳細は裏面ご参照下さい

【モニターに応募していただきたい方】

- ・運転の安全性をプロに診断してもらいたい方
- ・自分の運転に不安を感じ始めている方
- ・ご家族から運転診断を受けることを勧められた方
- ・運転を続けるか免許返納するかを悩んでいる方

【運転診断実施時期・方法】

1. 応募はがきを返送（締切：〇月〇〇日必着）
2. 事務局にて対象者・時期を決定、ご連絡
3. ドラレコ・参加同意書・アンケートをご自宅に順次郵送（ドラレコはご自身で装着）
4. 装着から2週間後にドラレコを返送
5. 2週間後迄に診断結果（運転チェックシート、解説DVD）を郵送

【主催者：トヨタ・モビリティ基金について】

モビリティを通じて人々の生活を豊かにする目的にトヨタ自動車を母体として設立された一般財団法人。21年7月、豊田市、豊田都市交通研究所及びトヨタ自動車と『ジコゼロ大作戦』を開始。市内の交通事故ゼロの実現に向けて活動中。

【診断サービス提供者】

高齢者安全運転診断センターについて】
保険調査会社の事故データ、自動車教習所の講習経験を基に東京大、神奈川大監修の下、ドライブレコーダーによる高齢者向け安全運転診断サービスを開発。2017年より個人、法人向けに同サービスを提供。

診断結果に含まれるもの

①映像解析シート (DVD)



②チェックシート (運転アドバイス)

診断結果及びアドバイス

★ 交通事故

- 1 一時停止規制のある場所で、停止線で完全に停止していませんでした
- 2 見通しの悪い交差点での確認範囲が不十分でした
- 3 カーブミラーの活用や身を乗り出しその確認が出来ていませんでした
- 4 交差点の状況に応じた危険予測ができていませんでした

★ 運転時の見落とし

- 5 信号待ちの時、
6 左折時、右折時
7 右折時、信号待ち
8 左折時、信号待ち
9 左折時、右折時
10 左折時、右折時
11 右折時、直進
12 左折時、直進
交通事故時に萬全に運転する
13 信号待ちの時、
14 左折時、右折時
15 信号待ちの時、直進
16 信号待ちの時、左折時
17 信号待ちの時、右折時
18 信号待ちの時、直進
19 信号待ちの時、左折時
20 信号待ちの時、右折時
21 信号待ちの時、直進
22 信号待ちの時、左折時
23 信号待ちの時、右折時
24 信号待ちの時、直進
25 信号待ちの時、左折時
26 信号待ちの時、右折時
27 信号待ちの時、直進
28 信号待ちの時、左折時
29 信号待ちの時、右折時
30 信号待ちの時、直進
31 信号待ちの時、左折時
32 信号待ちの時、右折時
33 進行中、ナビやエアコン等の操作を行っていました
34 進行中、携帯電話の使用や保持、またはそれらの疑わしい操作がありました
35 進行中、進行方向から視線を外すとき見違ひが度々ありました
36 周囲の流れに対して不適切な速度で進行していました
37 急なハンドル操作や急加速、急減速がありました
38 わざわざ車線変更を繰り返す等、強い走行運転の傾向がありました
39 進行区分違反がありました
40 回避り運転がありました

氏名：_____

性別：_____

年齢：_____

住所（ドラレコ送付先）

電話番号：_____

メールアドレス（任意）
